

情報文化 学生瓦版

2016年10月27日
第112号

発行	情報文化学科
社主	玉田 エックスボックス
編集長	関口 ブイアール
顧問	松村 エーアール 神部 エムアール 八木 ホロレンズ 山口 エージェント 山口 デジタル 鈴木 クラウド 寺田 石ワウド 春日 エクセル 藤井 ワード 清水 サーフェイス 清水 パワーポイント
学生	

「ホロレンズ ついに登場!？」

年齢・性別・表情を分析し、
音声で教えてくれる
最新技術
搭載!

講義 横井先生による特別講義
10月14日(金)に日本マイクロソフト株式
会社の横井先生による特別講義が行われた。クラ
ウド世界の今後についてお話された。 2面



IT技術で新たな世界の始まり

クラウドで今後起(メ)る(s)

平成28年10月14日、日本マイクロソフト株式
会社業務執行役員・グローバルトヨタビジネス
統括本部長・シニアディレクターの横井伸好先
生が特別講義のために来校して下さいました。現在
情報文化学科で各員教授として講義をして下
さっている、池田晶子先生のご紹介によるです。

まず、横井先生の経歴についてお話をして下
された。株式会社CSKで2年間お勤めされた後、
日本マイクロソフト株式会社に入社された。入
社するきっかけになったのは、Excelを使用し
た際の利便性に感動し、この素晴らしきソフト
ウェアを開発した企業に興味を持ったことだそ
うだ。入社を決めた当時は、まだ無名な企業だっ
たという。入社後、様々な役職を経験されてい
る。Windowsプロダクトマネージャー、オフイ
スプロダクトマネージャーといった要職を歴任
されて現在に至る。

今回、「ITを取り巻く社会の今とこれから」
という題目で講義をされた。始めに、世の中
で起きている、ITについてのお話をして下さい
ました。ラジオ、テレビ、インターネット、Pad、
Facebookの利用者が5千万人に達するまでの
期間を教えて下さいました。ラジオは38年という長
い期間を経て達成したのに対し、インターネット
はわずか4年で達成した。この数字からイン
ターネットがあつたという間に広がり、世の中を
日々大きく変化させているスピードの速さを改
めて感じた。

次に、「クラウドの世界で今起きていること、
これから起きること」、「VR・AR・MR」、「これ
から社会に羽ばたく皆さんへの私からのメッセ
ジ」の3つの項目に分けてお話をして下さい
ました。「クラウドの世界で今起きていること、これ
から起きること」では、IoTの活用について詳
しく教えて下さいました。ありとあらゆるものにセン
サーを取り付け、クラウドにその情報を上げ、
ビッグデータとして分析し抽出することで、顧



横井先生による特別講義の様子

客の利用の仕方や新たな需要が見えてくる。
例の一つとして、車をインターネットに繋げ
ているトヨタの「Connect」を紹介して下さい
ました。ブレーキや室内の温度、ハンドルを切
った回数といった情報を集約し、マイクローソ
フトのデジタルに蓄積する。そのデータを用
いたトヨタ車の「エーJエント」機能を紹介
する映像を見せて下さいました。音声機能も搭載
されているため、簡単な操作で混雑状況やス
トリップの情報、周辺の情報といった様々な事
を知らせてくれる。また、このデータは保険
会社も利用する。今後、危険な運転をする人
は保険料が高く、安全運転をする人は安く
なるかも知れない。ビッグデータを分析するこ
とで、新たなビジネスへと繋がり、新しい発
想が生み出されるのだと思う。そして、ITの企業と
新しいビジネスに挑戦する企業のお陰で私達
の生活が豊かになっていることを実感した。
次に「VR・AR・MR」である。ここでは、マイ
クローソフトが開発した「Microsoft HoloLens」
の説明と映像を見せて下さいました。この機器は、
世界初のワイヤレスグラフィックコンピュー

社会はRPGだ!の巻



作: 藤井 サーフェイス

ターである。電源が入ると、自動的に
空間をスキャンして認識し、現実世界
とデジタル世界が混ぜ合わさる。JAL
ではホロレンズを利用して、エンジ
ンの仕組みや整備の仕方を説明してい
るとおっしゃった。続いて、「Future
Vision」の映像を見せて下さいました。こ
の映像はマイクローソフトが制作してい
るものであり、今後3年から5年の間で
私たちの生活がどのように変わるかを
映像にしたものである。
最後に、社会はRPGと同じというこ
と、イマジネーションを持つことの大切
さ、英語はやればできるということ
をお話して下さいました。英語は学問で
なく言語であるため、誰でも取り組
むことで必ず身に付けることが出来
るとおっしゃった。現在、グローバル
化が叫ばれている。社会人になった際
に必ず英語が必要になる。残りの学生
生活で、英語を身に付けることに一所
懸命に取り組む、イマジネーションを
磨くために様々な事柄にアンテナを
張り、社会というRPGの中で立派な
勇者になるために日々精進していき
たい。

英語でひとこと [Empower every person and every organization on the planet to achieve more]

「地球上のすべての個人とすべての組織が、より多くのことを達成できるようにする」これは、日本マイクロソフト株式会社の企業ミッションである。この企業ミッションを達成するため、革命的で、誰もが安心して使いこなすことができるクラウドとデバイスの提供に取り組んでいるようだ。ここで Empower という単語に注目したい。この意味は「能力を高める」「権限を移譲する」「元気づける」などが挙げられている。いずれにしても経験値のため、レベルを上げる為に必須である。私自身も Empower され、周囲の人を Empower する存在になりたい。(春日 ワード)

10月13日、Playstation VR
が発売された。ゲーム体験
を更に豊かにするバーチャ
ルリアリティシステムであ
り、360度全方位をゲー
ムの世界に換え、ゲームの世
界に入り込んだ体験をもた
らすデバイスである。IT技術
の革新はゲームの常識をも変
えてしまった▼技術の進歩に
胸が躍った。横井先生はIoT
によりいろいろなるものがイ
ンターネットにつながるおっ
しゃった。IoTとはInternet
of Thingsの略称であり、IT
関連機器以外の「モノ」を
インターネットに接続するこ
とである。技術革新は私たち
の暮らしをさらに豊かにして
いくことだろう▼「唯一生き
残ることができるのは、変化
できる者である。」イギリスの
自然科学者チャールズ・ダー
ウインはこんな言葉を残した
▼横井先生はこうおっしゃ
った。「過去にしがみつ過ぎて
は次のステップに進むことは
出来ない。」私たち学生は何
事にも挑戦する姿勢で積極
的に取り組むことが求められ
ている。
(明石 エクセル)

期声待語

(きせい
たいご)

『Imagination』次第で
デバイスを最大活用。
SFの世界も遠くない!

身近なものを インターネットとつなげる IoT
『クラウドのことなら
マイクロソフト!!』
Microsoft